

仕様書

1. 件名

「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第2期／自動運転（システムとサービスの拡張）／知財戦略の構築にむけた立案」

2. 目的・背景

SIP 第2期自動運転（システムとサービスの拡張）（以下、「SIP-adus」という。）は、交通事故の削減、高齢化社会における移動手段の確保、トラックやバスのドライバー不足等の社会的課題の解決と日本の基盤産業である自動車産業の競争力の維持及び確保に向け、自動運転の早期実現を目指し取組む府省・産学官連携のプロジェクトである。

自動運転を普及展開していくため、SIP-adus では多岐に渡る技術的課題の中、「協調領域」として自動運転車両が走行可能な環境の整備及び安全性確保に必要な基盤技術開発に重点を置き推進するとともに、ここで生成されるデータのフォーマットやインターフェース及び評価方法等の国際標準化を目指している。

この様な中、ガバニングボードによる 2019 年度 SIP 第2期課題評価結果において「研究成果の知財化と標準化について知財の専門家を交え、改めて知財戦略を再構築する必要があるのではないか。国による研究開発であるから、成果を我が国全体の資産とするためにも知財化することが必須ではないか。知財化を独占の方法論として狭くとらえるのではなく、投資保全のための最も有効な手段と考え、知財化できる成果は知財化を行い、その上で、国内外での標準化において、国及び国内企業が海外の各業界（自動車、通信など）との間で有利な標準化交渉を行うことが出来るように進めてもらいたい」という指摘があった。

自動運転に係る特許動向及び標準化動向を整理した上で、知財の専門家の分析や提案をもとに、SIP-adus の施策受託者と共に知財戦略を再構築し、今後のアクションプランに結び付ける。

3. 調査内容

SIP-adus において重点的に取り組む「仮想空間での安全性評価環境の構築」、「交通環境情報の利活用技術」、「新たなサイバー攻撃手法と対策技術」、「地理系データに係る自動運転分野のアーキテクチャの構築」等に関する研究テーマを中心に以下の要領にて調査・分析及び検討を行い、提案書を作成すること

- 1) a)上記の研究テーマに関する技術要素を整理した上で、それらの技術要素に関する国内外の特許及び標準化動向を整理し、b)知財戦略再構築に向けた進め方及び基本方針を策定すること。特許及び標準化動向については、特許庁の技術動向調査など関連の調査を活用すること。
- 2) a)上記の研究テーマの各受託者から取組み内容を情報収集し、b)自動運転の普及及び自動運転に係る交通環境データの活用拡大並びに競争力確保の観点からオープン化又はクローズド化すべき内容について整理すること。
- 3) 1)及び2)に基づき、標準化戦略及び特許戦略を策定し提案すること。

- 4) 知財の専門家、SIP 関係者、必要に応じて研究テーマの受託者から構成する検討委員会を組成し、1)～3)に係る検討を行う会合を 1 回／月程度の頻度で開催すること。

4. 全体スケジュール（案）

実施項目	2020												2021		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1	2	3
★マイルストーン			キックオフ	基本方針策定、 先行テーマ選定			中間報告、 先行テーマ提案書					SIP向け報告			
1) a)国内外の特許及び 標準化動向調査			動向調査												
1) b) 進め方及び基本方針の策定			進め方策定	基本方針策定											
2) a)取組み内容の情報収集				分析・調査											
2) b)オープン化・クローズド化の内容整理				全体及び各テーマ毎 検討・整理											
3) 標準化戦略及び特許戦略の策定				先行テーマ											
4) 検討委員会			有識者による検討委員会の開催（1回／月程度）												

5. 業務期間

NEDO が指定する日から 2021 年 3 月 12 日まで

6. 予算額

10 百万円以内

- 契約額は、審査の結果及び国の予算の変更等により、提案額から減額することがあります。

7. 最終報告書

- ・ 提出期限：業務の完了した日の翌日から 60 日以内。
- ・ 提出部数：電子媒体 CD-R（PDF ファイル形式） 1 部
- ・ 提出方法：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って提出のこと。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

8. その他事項

- ・ 委託期間中又は委託期間終了後に、報告を依頼することがある。
- ・ 約款は業務委託契約約款を適用する。